

令和5年度入学試験問題(後期)

小論文

(農学生命科学部)

【注意事項】

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いて見てはならない。
2. 落丁、乱丁、印刷の不鮮明な箇所等がある場合には、申し出ること。
3. 解答用紙1枚と下書き用紙1枚を別に配付してあるので確認すること。
4. 解答は解答用紙に記入すること。指定の箇所以外に記入したものは無効である。
5. 解答用紙の一つのます目に一文字ずつ入れること。数字・記号・アルファベットの場合も同様とする。
6. 解答用紙の指定された欄に、学科名および受験番号を記入すること。
7. 配付された解答用紙は、持ち帰らないこと。
8. 配付された問題冊子および下書き用紙は、持ち帰ること。

私たちは、作物の種子や家畜の肉などからタンパク質を摂取している。下図は、作物における単位面積あたりの種子由来タンパク質生産量と、家畜における単位面積あたりの肉由来タンパク質生産量を示している。ただし、ウシについては、乳もタンパク質供給源として利用しているため、乳由来タンパク質生産量を「ウシ(乳)」, 肉由来タンパク質生産量を「ウシ(肉)」と表記した。下図を見て、読み取れる内容を説明するとともに、将来懸念される食料不足、特にタンパク質供給源の不足に対応するための対策について、下図から得られる情報に基づき、あなたの知見も織り交ぜながら、800字以内で述べなさい。

著作権の関係上、省略します。

図 作物における単位面積あたりの種子由来タンパク質生産量および家畜における単位面積あたりの肉由来タンパク質生産量の比較

グラフは、M.J. Chrispeels and D.E. Sadava 著「Plants, Genes, and Agriculture」Jones and Bartlett 出版社(1994)より一部改変した。